平成29年度 学校評価集計結果(生徒)

回収日:平成30年1月15日(月) 対象者数:183名(回収183名 100%(昨年98.5%))

◇判定◇ A=3.25以上、B=3.25未満~2.5以上、C=2.5未満~1.75以上、D=1.75未満名)

◇評価◇ 1:+分(よい) 2: おおよそ十分 3: やや不十分 4: 不十分

項目	番号	内 容	評		価		平成29年度		平成28年度	
· A D			1	2	3	4	換算平均	判定	換算平均	判定
全体	1	学校の教育目標が説明されている。	91	78	14	0	3.42	Α	3.19	В
	2	先生は,熱心に生徒の教育活動を行っている。	80	83	19	1	3.32	Α	3.30	Α
	3	先生は,生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれている。	81	73	25	4	3.26	Α	3.20	В
	4	自分は,明るく生き生きと充実した学校生活を送っている。	75	83	18	7	3.23	В	3.08	В
	5	本校に入学してよかった。	78	73	24	8	3.21	В	3.14	В
	6	日課(授業の開始時間、終了時間等)は適当である。	90	76	15	2	3.39	Α	3.38	Α
	7	本校には,他校にない特色がある。	99	72	8	4	3.45	Α	3.43	Α
学習	8	内容がわかりやすい授業が多い。	54	72	51	6	2.95	В	3.07	В
	9	学習の遅れがちな生徒にも親切に指導してくれる。	58	83	35	7	3.05	В	3.15	В
	10	多くの先生は、教材や教え方に様々な工夫をしてくれる。	63	85	32	3	3.14	В	3.23	В
	11	ホームルーム活動は、クラス全体で自主的に取り組み、活発に行われている。	65	88	25	4	3.18	В	3.18	В
	12	生徒会活動に熱心に取り組んでいる生徒が多い。	64	80	38	1	3.13	В	3.13	В
特	13	修学旅行や校内球技大会等,学校行事で充実した有意義な体験ができている。	103	70	9	1	3.50	Α	3.35	Α
別活動	14	性教育·薬物乱用防止講話など,命や人権を大切にする教育が積極的に行われている。	99	72	12	0	3.48	Α	3.42	Α
等	15	ゴミ拾いや老人ホーム訪問など環境や福祉などに関するボランティア活動が活発に行われている。	77	79	22	5	3.25	Α	3.23	В
	16	部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多く,活動は活発である。	71	76	28	8	3.15	В	2.91	В
	17	部活動に関係する施設・設備は十分である。	65	75	30	13	3.05	В	2.98	В
	18	生活の規律(遅刻や服装,ルール・マナーなど)に関する指導が適切に行われている。	89	78	15	1	3.39	Α	3.39	Α
	19	生徒の健康や安全に関する指導が適切に行われている。	87	85	11	0	3.42	Α	3.42	Α
	20	先生は,「良いことは良い,悪いことは悪い」ときちんと指導している。	86	80	16	1	3.37	Α	3.39	Α
生徒	21	学校は、いじめやいじめが疑われる行為に対して適切に対応している。	80	86	14	3	3.33	Α		
指導	22	自分は、礼儀正しい生活をしている。	80	86	14	3	3.33	Α	3.30	Α
	23	自分は、服装・頭髪規定を守っている。	89	78	14	2	3.39	Α	3.37	Α
	24	自分は、登下校の際、交通ルールを守っている。	101	73	8	1	3.50	Α	3.49	Α
	25	自分は、清掃にきちんと取り組んでいる。	100	77	6	0	3.51	Α	3.47	Α
進	26	学校は, 進路に関する情報をよく提供してくれている。	110	61	12	0	3.54	Α	3.42	Α
医路指導 その他	27	進路について考えさせる体験・講演等の機会を設けている。	105	67	11	0	3.51	Α	3.50	Α
	28	将来の生き方や進路に関しての指導・面談が十分に行われている。	92	77	14	0	3.43	Α	3.39	Α
	29	学校は,保護者(親)と情報交換し,話し合う機会を設けている。	80	87	15	1	3.34	Α	3.16	В
	30	学校から家庭への連絡や情報提供はきめ細かい。	64	94	23	2	3.20	В	3.14	В
	31	施設や設備は充実している。	78	81	20	4	3.27	Α	3.29	Α
	32	教室,校舎,校庭の美化・清掃は行き届いている。	73	86	23	1	3.26	Α	3.25	Α
		平成28年度の空欄は今年度からの項目			平	均	3.31		3.27	

平成29年度学校評価結果分析と改善方策(生徒)

岩手県立宮古工業高等学校

1回収率 100% (183人/183人

2 総評(全体の傾向)

音平(全)体のが腹口が
アンケート全項目の評価平均は、3.31となり判定はAであるが、かなり高い値となった。昨年度は評価平均が3.27であった。ブラスの評価となった。「学校の教育目標が説明されている」 [先生は、熱心に生後の教育活動を行っている] [先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれている] [日課は適当である] [本校には、他校にはない特色がある] [修学旅行や校内球技大会等、学校行事で充実した有意義な体験ができている] [性教育・薬物乱用防止課座など、命や人権を大切にする教育が積極的に行われている] [143に中心を大力した対している] [生物でを大力に対している] [生活の規則 使類や根数・ルール・マナーなど)に関する指導が適切に行われている] [生活の規則 使類外根数・ルール・マナーなど)に関する指導が適切に行われている] [生活の規則 使類外根数・ルール・マナーなど)に関する指導が適切に行われている] [自分は根証しい生活をしている] [自分は服装・頭髪規を守っている] 自分は服装・近くはしている。とは思い」ときちみと指導している」「学校はいじめやいじめが験われる行為に対して適切に対応している] [自分は北條正しい生活をしている] [自分は服装・頭髪規を守っている] [自分は 展下校の際、交通ルールを守っている][自分は、清掃にきちみと取り組んでいる] [学校は連路に関する情報をよく提供してくれている] [連路について考えさせる体験・譲貨等の機を設けている] [特別の生きが連路に関しての指導・面談が十分に行われている] [学校は、保護者(報)と情報な機し、話し合う機会を設けている] [施設や設備は充実している] [教室、校舎、校庭の美化・清掃は行き届いている] ではA判定となった。今後も継続した指導や対応に心がけていかなければならない。特別活動等、生徒指導で連路指導、その他の全項目で、3.0以上を示しており、おおむね満足されていると判断できる。学習 [内容がわかりやすい授業が多い] 2.95と全項目で最低の検算平均で「わかる授業)への取り組みが必要である。評価 4 で[節活動に関係する施設・設備が十分である] 13名。生徒が求めているものが昨年度より上がっている。指導する側の資質をさらに向上させる必要がある。

項目	番号	内 容	課題		改善方策等
全体	1	学校の教育目標が説明されている。	A判定。おおよそ十分以上で91.4%である。ガイ ダンスを継続する。	\rightarrow	ガイダンスの実施や教育目標のアナウンスをする。
		先生は,熱心に生徒の教育活動を行っている。	A判定。89.0%である。不十分と答えた生徒への対応が課題である。	\rightarrow	個々に応じた指導の継続 (課外授業等)
		先生は,生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれている。	A判定。84.1%である。相談できる雰囲気づくりが必要である。	\rightarrow	生徒との信頼関係の確立、職員からの積極的に 対話をする機会をつくる。
	4	自分は,明るく生き生きと充実した学校 生活を送っている。	B判定。86.3%である。13.6%の生徒は目標持て ず生活している。	\rightarrow	個々に応じた具体的かつ将来的な目標(進路・ 部活動・資格等)を早めに設定する指導。
	5	本校に入学してよかった。	B判定。82.5%である。不本意入学した生徒への 指導が重要である。	\rightarrow	学校生活への不満の把握と個々に応じた支援・ 目標のアドバイス
	6	日課(授業の開始時間、終了時間等)は適 当である。	A判定。90.7%の生徒は適当と感じている。	\rightarrow	継続
	7	本校には,他校にない特色がある。	A判定。93.4%でおおむね良好である。	\rightarrow	体験入学や各種発表会の成果、生徒の本校への 誇り・プライドが出始めている。
	8	内容がわかりやすい授業が多い。	B判定。68.8%の生徒である。やや不十分・不十分の生徒が56名いる。わかりやすい授業の実践。	\rightarrow	職員の指導法の工夫と見直し。(教材研究等) 基礎基本の確立,生徒の学習能力の把握
学 習	9	学習の遅れがちな生徒にも親切に指導し てくれる。	B判定。77.0%で、やや不十分、不十分生徒への 対応を考慮しなければならない。	\rightarrow	個々に応じた指導、学び直し指導、基礎学力の 定着。
	10	多くの先生は、教材や教え方に様々な工 夫をしてくれる。	B判定。80.8%である。満足していない生徒も多い。	\rightarrow	研修の充実(研究授業の促進や授業法の情報交換
	11	ホームルーム活動は、クラス全体で自主 的に取り組み、活発に行われている。	B判定。83.6%で、29名が不十分。中間層の生徒が多い。	\rightarrow	活動の目的と意義を理解させ、生徒が自ら考え、取り組む雰囲気づくりと工夫への助言
	12	生徒会活動に熱心に取り組んでいる生徒 が多い。	B判定。78.6%。生徒会執行部は意欲的に取り組 んでいる。	\rightarrow	生徒会執行部の生徒と一般生徒との融合がみら れ始めている。生徒総会でのより活発な議論。
特		修学旅行や校内球技大会等,学校行事で 充実した有意義な体験ができている。	A判定。94.5%で生徒は有意義と感じている。	\rightarrow	行事の目的周知させ、よりよい内容と運営方法 の充実を図る。
別活動等		性教育・薬物乱用防止講話など,命や人権 を大切にする教育が積極的に行われてい る。	A判定。93.4%である。おおむね良好と感じている。	\rightarrow	継続指導
4		ゴミ拾いや老人ホーム訪問など環境や福祉などに関するボランティア活動が活発 に行われている。	A判定。85.2%がおおよそ十分以上になっている。	\rightarrow	クリーン大作戦の継続、ボランティア委員会の 充実
	16	部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多く、活動は活発である。	B判定。80.3%で十分・おおよそ十分。昨年度より上昇。	\rightarrow	顧問と生徒の密接な信頼関係構築。部活動の意 義や大切さ指導
	17	部活動に関係する施設・設備は十分である。	B判定。76.5%で十分・おおよそ十分。 不十分が全項目中で最大数。	\rightarrow	予算の問題なので継続的な県への依頼
		生活の規律(遅刻や服装,ルール・マナーなど)に関する指導が適切に行われている。	A判定。91.2%で概ね適切であると感じている。	\rightarrow	継続指導規範意識や規範意識の高揚
		生徒の健康や安全に関する指導が適切に 行われている。	A判定。93.9%で概ね良好である。	\rightarrow	継続指導
生徒	20	先生は,「良いことは良い,悪いことは悪い」ときちんと指導している。	A判定。90.7%で概ね良好である。	\rightarrow	継続指導職員の意識統一(ブレのない指導)
指導	21	学校は、いじめやいじめが疑われる行為 に対し適切に対応している。	A判定。90.7%で概ね良好である。		継続指導、早期発見・早期対応
		自分は、礼儀正しい生活をしている。	A判定。90.7%で概ね良好である。		継続指導あいさつは定着している
	23	自分は、服装・頭髪規定を守っている。 自分は、登下校の際、交通ルールを守っ	A判定。91.2%で守られている。	\rightarrow	継続指導規律遵守の重要性指導
	24	ている。	A判定。95.0%でよく守られている。		継続指導(交通安全講話・登校指導の実施)
H		自分は、清掃にきちんと取り組んでいる。 学校は,進路に関する情報をよく提供し	A判定。96.7%でよく取り組んでいる。	\rightarrow	継続指導校舎の愛護指導(汚さないこと指導)
進路指導	26	てくれている。	A判定。93.4%で高い評価をしている。		各学年に応じた資料提供提供情報の活用指導
	27	進路について考えさせる体験・講演等の 機会を設けている。	A判定。94.0%で高い評価をしている。	\rightarrow	継続低学年からの段階的な講演会等の実施
	28	将来の生き方や進路に関しての指導・面 談が十分に行われている。	A判定。92.3%で高い評価をしている。	\rightarrow	段階的な進路指導、進路に関する個人面談の実
その他		学校は,保護者(親)と情報交換し,話し合う機会を設けている。	A判定。91.3%で保護者との関係は良好である。	\rightarrow	学級通信の発行等、家庭との連携を密にする。
	30	学校から家庭への連絡や情報提供はきめ 細かい。	B判定。86.3%で昨年度より上昇。	\rightarrow	色々な配布物で学校から情報発信する。 HPや一斉送信メールで情報を提供する。
	31	施設や設備は充実している。	A判定。86.8%で概ね満足している。	\rightarrow	要望の把握
	32	教室,校舎,校庭の美化・清掃は行き届い ている。	A判定。86.8%で概ね良好である。	\rightarrow	美化強化指導